

学童保育に 予算がついたヨ!!



岩西ひまわりクラブに補助金が出ることになりました

六月議会で、岩西校区にある「岩西ひまわり児童育成クラブ」の、分割した学童クラブに、市の補助金がつくことが決まりました。

岩西ひまわり児童育成クラブは、運営を父母会が担っている学童保育です。施設の老朽化が進み、通う児童数も増えていたことから、分割をして、4月から新しい場所で二つのクラブを運営しています。

昨年、市役所にも相談しながら分割の計画をたてましたが、新たな施設や土地が見つからず苦労していました。今年に入ってから場所の見通しが立ちましたが、市は「もう新年度予算には間に合わない」と、分割したクラブの分の補助金を出さなかったのです。

父母会の皆さんは「子どもたちも保護者も、ひまわりクラブに通いたいと思って、分割の準備をしてきたんです」と、補助金を使わずに、二つ目のクラブの運営を始めていました。そして豊橋市学童保育連絡協議会とともに、「補助金をだしてください」と市に繰り返し要望をしてきました。

その結果、この六月議会で、ようやく予算がつくことになりました。運営費など4月にさかのぼって、支給されることになりました。

父母会と地域の皆さんが、あきらめずに声をあげ続けたことが力になりました。

市はきめ細かい連携と、子どものための対応を!!

日本共産党豊橋市議団は、岩西ひまわりクラブ父母会の皆さんが、昨年度から分割の準備に取り組んできた経過も踏まえ「本来は4月から当初予算で対応すべきものだったし、補正予算でも補助金を出すべき」と迫ってきました。

補助金なしの運営は、大変厳しい見通しだったので、父母会の皆さんは、大変喜んでいました。

この間、学校がコロナ対応で休業になっても、学童保育は開設を要請され、朝からの開設のために大変なご苦労をしています。一方で保護者は、通所を「なるべく控えるように」と言われたため、利用料収入は減っています。

近年豊橋市では、民営の学童へ従来出していた補助

金を、あれこれ理由をつけて出さないという事例が生まれています。汐田たけのこクラブでは、一つの建物で二つのクラブが運営されており、建設費の補助金（300万円）を求めています、いまだに予算化されていません。

日本共産党市議団は3月の議会でも「民営のクラブとの情報交換と連携をしっかりと、従来出していた補助金はちゃんと予算化するよう」市に求めています。

市は、学童の待機児を出さず子どものため運営にがんばる民間の学童を、支えるという役割を、きちんと果たすべきです。党市議団は今後も学童保育の充実のためにがんばります。

6月議会でコロナ関連等36億円の補正予算

6月議会で提出されている補正予算から特徴的なものをいくつか紹介します。

小中学校児童生徒に1人1台のタブレット購入予算20億

国は、全国一斉に小中校生全員に1台ずつパソコンを配備する「ギガスクール」構想を進めており、豊橋市でも、タブレット型パソコン、学習用ソフト、ネットワーク環境の整備などに、6月補正で20億円の予算を計上しました（全額国の負担）。市は、多様な学習機会を保障するもので、コンピューターを使った共同学習や、電子ドリルの利用などを検討しているといいますが、一人一人の利用経験や、学力に応じた対応などが求められ、コロナ感染症予防対策、授業の遅れへの対応、子供の心身のケアなどに疲弊している先生方にさらに過重な負担がかかってはならないと思います。

日本共産党市議団は、今回のような場合に、すべての児童生徒が等しくオンライン授業を受けられる環境が必要であることを踏まえ、反対はしませんでした。少人数学級や、教員の増員、ネット社会の危険性の学習、子どもたちと一緒に利用ルールをつくること、先生方の負担軽減などを求めるとともに、今後も注視していきます。

豊橋エールチケット、ひとり親家庭への支援などコロナ感染症対応予算

○ 豊橋エールチケット

コロナ感染症で売り上げが激減している市内の小売店、飲食店などを支援するため「豊橋エールチケット」を発行。5000円で6000円分の利用ができるもの（市の補助はプレミアム分1000円の50%）
2,500万円

【販売・利用期間（7月27日～9月30日）販売取り扱いは市内郵便局、利用は参加店にて（現在参加店募集中）】

○ ひとり親家庭に5万円を給付

児童扶養手当を受けているひとり親家庭に5万円給付、二人目からは3万円。さらに収入が減り、家計が急変した家庭に5万円の追加給付 3億8,400万円

○ 学童保育への支援

学校休業に伴い午前中に開設した学童保育への補助金がようやく支払われます。

・ 民営児童クラブ特別開所支援補助金 38クラブへ 4,869万円

・ 利用料返還支援補助金 2,091万3,000円

○ 保育料返還のための給付

・ 登園自粛にともなって減額した保育料を認定こども園・法人保育園などに給付。
保護者から徴収している場合は返還にあてるなど各園で対応 1,600万円



議員報酬を9か月間減額する条例を全会派一致で採択

新型コロナウイルス感染症対策関連事業に充てることを目的にして、2020年7月から2021年3月までの9か月間、議員報酬を10パーセント削減する条例を議員提案。6月1日の議会初日に全会一致で可決しました。総額は1,913万1,300円となり、内訳は次の通りです。

議長 644,400円 副議長 585,900円 議員526,500円×34人＝17,901,000円

**日本共産党
豊橋市議団**

(0532) 54-8215



斎藤ひろむ



鈴木みさ子



中西みつえ

